

「コンパクトシティ蕨」将来ビジョン推進プラン進捗状況(平成29年3月末現在)

〔目標年度〕
 ☆…計画期間内での検討又は実施
 〔実施結果〕
 ◎…実施済(中) ○…一部実施
 △…準備・検討中 ×…実施困難・凍結

柱	推進項目	実施項目	目標年度	実施結果	実施内容等
1	協働の環境づくり	・協働推進月間の創設	27	◎	・27年度に協働の「シンボルマーク」と「キャッチフレーズ」を決定(応募点数:48点、392点)。わらびネットワークステーションが発行する情報紙等で活用している。 ・8月に協働推進月間の懸垂幕を市庁舎に掲示し、協働提案事業を募集している。
		・市民と職員合同の協働研修会の実施	28	◎	27年度 新任主査、主任主事、専門員、係長に対して、協働の職員研修を実施。 28年度 8月に市民と職員(実務の中心となる係長以下)の協働研修会を開催し、協働の基礎知識や身近な地域の課題に取り組む方策等を学んだ(2日間で延べ113名が参加)。
		・協働のまちづくりハンドブックの作成	29	△	協働のまちづくりハンドブックの作成に向けた情報収集等に取り組み、今後の進め方について、わらび市民ネットと協議を実施。
		・協働事業提案制度の充実	30	○	8月の「協働推進月間」に併せて、前年度の協働提案事業の報告を実施し、次年度の協働提案事業の募集に向けた成果と課題を検証する機会としている。
		・市民参画手法に関するマニュアルの作成	28	◎	28年8月に市民参画手続職員マニュアルを作成し、庁内に周知した。
1	市民・事業者等との連携強化	・民間企業等との連携協定の締結	☆	◎	・他自治体事例の調査・研究を実施。 ・協定締結件数: 27年度 6件 〔(公社)埼玉県宅地建物取引業協会南彩支部〕、〔河鍋暁斎記念美術館〕、〔蕨ケーブルビジョン(株)〕、〔布亀(株)〕、〔ワタミ(株)〕、〔(公社)日本下水道管路管理業協会〕 28年度 6件 〔埼玉司法書士会〕、〔蕨警察署、蕨市町会長連絡協議会〕、〔医療生協さいたま生活協同組合〕、〔株式会社セブンイレブン・ジャパン〕、〔生活クラブ生活協同組合埼玉〕、〔株式会社西武ライオンズ〕
		・つながるバンクの活性化	29	○	・つながるバンク登録者による、プレゼンテーション会、ちょこっとセミナーを開催。 ・28年度は、アクティブシニアの社会参加支援事業として登録者を対象とした「スキルアップ研修会」を開催したほか、登録者の紹介パンフレットの作成、周知を実施。 ・つながるバンク活動状況 ※26年度は登録45件、マッチング17件 27年度 登録25件 マッチング23件 28年度 登録74件 マッチング30件
		・コミュニティビジネスへの支援と空き店舗の有効活用	☆	○	27年度 コミュニティビジネス専門家を講師に受講生13人が「店舗経営のノウハウ」などを全5回学び、店舗運営に向けた事業計画を作成。その計画を基に、駅前通りの空き店舗を活用して、約1か月間、期間限定のチャレンジショップを運営。 28年度 11月(平日開催:参加者8人)と2月(日曜開催:参加者5人)に創業講座を各3回実施。「店舗経営のノウハウ」などを学んだうえで、希望者が10月にリニューアルオープンしたチャレンジレストラン「クアッカ」に出店。
		・民間事業者との連携による窓口サービスの充実	28	△	27年度 マイナンバー制度に対応するため、住民記録システム等の改修を実施。 28年度 住民票等証明書のコンビニ交付開始に向けたシステム開発を実施。また、必要な手続及び工程試験も遅滞なく完了。
		・自助・共助による地域防災力の強化	27	◎	・市民が自由に土のうを持ち出せる土のうステーションを市内7カ所に設置し、27年6月から運用を開始。 ・全自主防災組織へ交付金を交付 27年度 1,839,722円 28年度 1,812,310円 ・災害図上訓練を実施 27年度 参加者:92名 ・わらび防災大学校を実施 28年度 参加者:初級編延べ455名、中級編延べ300名 ・避難所運営訓練を実施 27年度 参加者:145名 28年度 参加者:168名
		・地域力を活かした防犯・交通安全まちづくりの推進	☆	○	・犯罪抑止関連キャンペーンを年8回実施。 ・スクアドストリート教育技法による交通安全教室を東中学校で実施。 ・交通安全意識啓蒙活動キャンペーンを年29回実施。 ・28年6月に蕨警察署、蕨市町会長連絡協議会と「蕨市犯罪情報の住民提供等に関する協定」を締結。
		・市民との協働による健康まちづくりの推進	29	◎	・埼玉りそな銀行の協力を得て、蕨支店内のステーションを活用して、埼玉県健康長寿埼玉モデル事業を実施し、モニターの方の健康意識が向上。 ・市内ウォーキングマップを作成(北町、錦町) ・健康アップサポーター養成事業について、チラシ配付など関係団体への周知を実施。 サポーター養成数: 27年度 44人(累計262人) 28年度 36人(累計298人)
1	まちの魅力の創出と発信	・蕨ブランドの創出	28	◎	27年度 ・専門家のアドバイスを受けながら、蕨商工会議所と連携し、次年度に向けて、蕨ブランドの制度設計(認定の対象、基準、審査方法等)を実施。 28年度 ・5~7月に行った蕨ブランド募集に対して9事業者24件の申請があり、5事業者5件を認定。パンフレットを1,000部作成し、2月にお披露目を開催するとともに消費生活展で展示・即売を実施。
		・マスコットキャラクター・市歌等の有効活用	27	◎	27年度 ・11月の宿場まつりで、リニューアルしたワラビー着ぐるみと、新たに製作したエンジェルわらぶー着ぐるみのお披露目セレモニーを実施。 ・貸出基準等を定めた蕨市マスコットキャラクター着ぐるみ貸出要領を作成。 ・婚姻届出時に、ワラビー、エンジェルわらぶーのぬいぐるみと一緒に記念写真を職員が撮影するサービスを開始(実施件数 27年度:28件 28年度:40件)。 28年度 ・ゆるきやらグランプリ、世界キャラクターさみっとin羽生など各種イベントにキャラクターが参加。 ・11月に電話保留音を市歌へ変更。
		・まちのイメージアップに向けた積極的な情報発信	28	◎	・動画配信をホームページ上で実施。 27年度 連携協定を結ぶ河鍋暁斎記念美術館に関する動画 28年度 三大祭り、プロモーション動画を含む23件の動画 ・ロケーションサービスとして市庁舎で撮影を実施。 27年度 4件 28年度 5件 ・蕨市PR大使を委嘱。 27年度 松井咲子さん 28年度 中井広恵さん ・NTT東日本との協働により、蕨市市民利便帳・タウンページを発行。 ・28年度に子育てしたいまち情報冊子を作成。不動産業者等へ3,000部以上を配布し、市ホームページに特設ページを開設。 ・公園のイベント等に関して、広報やホームページで情報提供を行い、市内外からの問い合わせが増加。
2	職員力・組織力の更なる向上	・窓口対応等に関する市民評価の実施	27	◎	市庁舎及び主に窓口対応が想定される公共施設で窓口アンケートを実施。部署別の結果、個別意見はフィードバックし、今後の接遇改善につなげるよう周知。 アンケート結果: 27年度 回答件数:542件。総合結果では75%の利用者が満足、やや満足との肯定的評価。 28年度 回答件数:565件。総合結果では81.9%の利用者が満足、やや満足との肯定的評価。 ※総合評価を除いて、例年とは設問を変更
		・接遇に関する各種研修の実施	27	◎	新規採用職員に対する接遇研修、市民サービス向上研修、上級職員研修Ⅱ(接遇リーダー)、中級職員研修Ⅰ(交渉力向上)を実施し、接遇にかかる職場研修により接遇向上の取り組みを推進 研修実施者(職場研修除く): 27年度 延べ61名 28年度 延べ61名
	職員能力開発機会の充実	27	◎	27年度 地方自治法及び公務員倫理の講師養成講座に各1名を派遣。 28年度 接遇の講師養成講座に1名を派遣。	
		・職員の資格取得支援制度の検討	28	◎	27年度 職務上必要、有用と認められる資格の範囲や支援の内容等他団体の事例について情報を収集。 28年度 資格取得支援制度を実施する方針を決定し、次年度予算に経費を計上。

「コンパクトシティ蕨」将来ビジョン推進プラン進捗状況(平成29年3月末現在)

〔目標年度〕
 ☆…計画期間内での検討又は実施
 〔実施結果〕
 ◎…実施済(中) ○…一部実施
 △…準備・検討中 ×…実施困難・凍結

柱	推進項目	実施項目	目標年度	実施結果	実施内容等
2 職員力・組織力の更なる向上	職員提案制度・業務改善運動の活性化	・職員提案制度の提出月間・表彰制度の創設	28	◎	28年度 8月に職員提案制度及び業務改善運動を統合し、職務上における優れた成果及び功績の報告を追加。10月に新たに創設した職員提案等推進月間を実施し、2月に表彰式を開催。 職員提案数:3件 業務改善報告数:4件
		・業務改善運動の更なる展開	30	◎	
	簡素で機動力のある組織管理	・部課長方針の更なる活用	27	◎	28年度から部課長方針の前年度検証結果をホームページで公開。
		・少数精鋭の定員管理	27	◎	・定員管理の方針を「単純労務職員は不補充。その他は、医療職を除き、住民サービスの確保に配慮しつつ、行政需要の変化や行財政運営の状況等を踏まえて、第3次蕨市定員適正化計画終了時の職員数を超えない範囲で適正な定員管理を行う。ただし、制度改正等で著しく業務量が增大する場合は、別途対応を検討する。」と定め、適正な定員管理を実施。 職員数: 28年4月1日現在 629名 29年4月1日現在 633名
		・効率的・効果的な組織運営	☆	○	「行財政運営部会」、「まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略策定部会」、「男女平等行政推進会議」、「蕨市特定事業主行動計画策定・推進委員会」、「庁舎整備検討委員会」など必要に応じ、横の連携を重視した庁内組織を設置し、協力体制を構築。
	時代に即した人事管理・制度の運用	・公務員制度改革に対応した人事管理の見直し	28	◎	27年度 改正地方公務員法について、人事評価制度の見直し、退職管理の適正の確保、級別基準職務表の整備等の課題について方針を決定し、平成28年3月に条例・規則を整備。 28年度 5月に改正地方公務員法に関する職員説明会を実施し、退職職員に退職管理の適正の確保に係る通知を行った。
		・有用な人材の確保	☆	◎	技術職については受験者確保のため、独自日程で採用試験を実施している(その他は統一日程)。 受験者数: 27年度 118名 28年度 145名 ※技術職は二次募集を実施
	健康で元気に働く職員・職場づくりの推進	・健康で元気に働く職員・職場づくりの推進	28	◎	27年度 10月に「蕨市パワー・ハラスメント防止要綱」を整備し、11月に職員研修を実施。 28年度 11月にストレスチェック、1月にメンタルヘルス研修、3月に医師による面接指導を実施。
	大学との連携の強化	・インターンシップ研修生の受け入れ	☆	○	大学からの依頼に基づき、8月に1名インターンシップを受け入れている。
		・行政課題の解決に向けた大学連携	☆	△	他自治体事例の調査・研究を実施。
3 自律した行財政運営	公共施設等のファンリティマネジメントの推進	・公共施設等マネジメント白書の作成	27	◎	(一財)地方自治研究機構との共同研究で、27年度に蕨市公共施設等マネジメント白書を作成。
		・公共施設等総合管理計画の策定	28	◎	蕨市公共施設等マネジメント白書を踏まえて、28年度に公共施設等総合管理計画を策定
	自主財源の確保と市税等の取納率の向上	・市税等の取納率の向上	31	△	・債権管理委員会を8月と2月に開催し、前年度の成果と今年度の取組について意見交換を実施。 取納率: 27年度 93.1%(前年度比+0.5%) 28年度 93.7%(前年度比+0.6%)
		・使用料及び手数料の見直し	29	△	27年度 他自治体事例の調査研究を行うとともに、公共施設等マネジメント白書の作成過程で課題等を把握 28年度 課題等を踏まえて、引き続き、受益者負担適正化に向けた他自治体事例の調査研究を実施。
		・各種媒体による広告事業の実施	29	◎	・27年度から納税通知書送付用封筒への有料広告掲載を開始。 広告掲載料: 27年度 90,000円(45,000円×2社) 28年度 90,000円(45,000円×2社) ・ホームページバナー広告を確保。 広告掲載料: 27年度 1,350,000円(10,000円×135枠) 28年度 1,020,000円(10,000円×102枠)
		・ふるさと納税の促進	29	◎	28年9月から返礼品を導入するとともに、民間ポータルサイトを利用し、24時間インターネットを通じた寄附申込を可能とした。 寄附金受入実績(個人): 28年度 496件・16,909,000円
	民間活力の積極的な活用	・新たな民間活力の導入と民間委託等の更なる推進	28	◎	27年度 民間活力の導入により、新たに特別養護老人ホーム「いきいきタウン蕨」、障害者グループホーム「紙ふうせん」、認可保育園「ニチキッズわらび保育園」、「メリーポピンズ蕨北町ルーム」、「けやきの森保育園蕨園」が開設。 28年度 ・民間活力の導入により、新たに認可保育園「蕨すこやか保育園」、「わらびさくらさくほいくえん」が開設。 ・留守家庭児童指導室について、中央地区(B館)、南町地区(C館)、塚越東地区(B館)の運営を民間委託。
		・指定管理者制度の充実	28	◎	27年度 指定管理者制度導入施設におけるモニタリングマニュアルを作成。 ・公の施設の指定管理者制度に関する指針を改訂し、指針に基づいた指定管理者の公募・選定・指定を実施。 28年度 指針に基づく指定管理を開始し、モニタリング実施及び結果公表に向けての準備を実施。
	行政評価に基づいた将来ビジョンの推進	・行政評価の見直しと将来ビジョンの適正な進捗管理	31	○	21～24年度に使用した行政評価調書を改善のうえ、4年を1サイクルとして前年度事業の行政評価を実施。 対象事業: 27年度 42事業 28年度 40事業
	蕨駅西口再開発事業の推進と市負担の軽減	・蕨駅西口再開発事業の推進と市負担の軽減	☆	△	・駅前広場等公共施設の計画に関して、JR等関係機関と協議を実施。 ・準備組合の活動に対し協議・支援を実施。 27年度 施設建築物等計画素案の作成 28年度 商業需要調査の実施による施設建築物等計画素案の改良、改善
土地開発公社経営健全化	・土地開発公社経営健全化の計画的な推進	☆	○	「経営健全化計画(H25～H33)」に基づき、簿価の縮減に努めており、以下の買戻しを実施。 27年度 ・中央3丁目「時間貸し駐車場」(地積438.63㎡、簿価834,456,000円) ・区画整理事業等用地(地積88㎡、簿価43,923,000円) ※「債務保証対象土地簿価総額/H23標準財政規模」は0.29。 28年度 ・「蕨駅西口第1駐車場」の一部(地積274.00㎡、簿価219,510,168円) ・区画整理事業等用地(地積88㎡、簿価43,923,000円) ※「債務保証対象土地簿価総額/H23標準財政規模」は0.27。	
国民健康保険制度に係る検討	・国民健康保険制度の広域化への対応についての検討	☆	○	27年度 5月に成立した医療制度改革関連法の内容を踏まえ、広域化による財政面や事務処理に関する影響、課題等について調査・検討を実施。 28年度 県、市町村等で構成されるワーキンググループの審議状況及び12月に県から示された29年度試算用の国保事業費納付金及び標準保険税率の内容を踏まえ、広域化による影響、課題等について引き続き調査・検討を実施。	

実施結果合計(平成28年度末)	◎…実施済(中)	26
	○…一部実施	9
	△…準備・検討中	6
	×…実施困難・凍結	0

実施済(中)と一部実施を合わせた割合:85.4%